

動脈硬化のリスクを早期発見！ リポ蛋白(a)測定で安心の健康管理

動脈硬化は、心臓病や脳梗塞などの病気の原因となるため、リポ蛋白(a)の濃度を調べることで、これらの病気のリスクを把握することができます。

NEW

リポ蛋白(a)測定検査

この検査は、血液サンプルを採取し、血清部分を用いてリポ蛋白(a)の濃度を測定します。

料金

3,300円 (税込)

一般的なLDL(悪玉)コレステロールは、血管にプラークを形成し、動脈硬化を引き起こす原因となりますが、リポ蛋白(a)はさらに強力な動脈硬化促進因子とされています。したがって、リポ蛋白(a)の濃度を測定することで、動脈硬化のリスクをより正確に把握することができます。

LDL(悪玉)コレステロールは、食事や運動などの生活習慣の改善によってコントロールしやすいですが、リポ蛋白(a)は遺伝的な要因によってその濃度が決まることが多く、生活習慣の改善だけでは大きく変わらないことが特徴です。



動脈硬化

リポ蛋白の濃度を測定して
リスクを知ろう！

予防と対策につなげる

脳卒中

心筋梗塞
心不全

以下の条件に該当する方には、
リポ蛋白(a)測定を強くお勧めいたします。

- 家族に心血管疾患の既往歴がある方
- 高コレステロール血症の方
- 糖尿病の方
- 高血圧の方
- 喫煙者

ぜひこの機会に
リポタンパク(a)測定を
ご利用ください。

リポ蛋白(a)測定のメリット

1

リポ蛋白(a)の濃度を測定することで、動脈硬化のリスクをより正確に評価できます。

2

リポ蛋白(a)の値は食事、内服薬、病気などの影響を受けにくいので、いつでも検査が受けられます。

3

測定結果に基づき、個々のリスクに応じた予防策を提案いたします。

お申込み

事前予約が必要です。お気軽にお問い合わせください。

倉敷中央病院附属予防医療プラザ
TEL 086-422-6800

AI電話 050-1721-3825 (24時間対応)

●AIオペレーター(自動音声)が対応します。3営業日以内に担当より折り返しご連絡いたします。

00000000 ① 10,000